

●工事状況

躯体工事は低層工区の躯体工事がおおよそ半分完了し、高層工区は終盤に差し掛かり、残すところ屋上とヘリポートの工事を残すのみとなりました。屋上からは天気の良い日には東に富士山が見え、西には佐鳴湖が一望でき、この新病院の立地環境の良さを感じるところです。

内装・設備工事では5階まで工事が進行し、建物の半数以上の階で工事が行われています。5階東の屋上では設備機器搬入が進んでいます。

来月は永らくお世話になってきた「直虎号」が役割を全うし解体となります。ありがとう直虎号。

定点写真



●壁の向こうは・・・？

低層工区は主に鉄骨造（S造）で施工されており、鉄骨造（S造）には、鋼材の厚さが6mm以上の「重量鉄骨造」と6mm未満の「軽量鉄骨造」の2種類があり、大型の建築物に用いられるのは主に重量鉄骨造で、本工事にもそれに該当します。

鉄骨造（S造）は、鉄筋コンクリート造（RC造）や鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）よりも短い工期で工事を進めることが出来るメリットがあります。一方、高所作業に対する安全性や、施工精度の確保の点で難易度が高い工事になります。現場監督として管理の手腕が試される工事です。

鉄骨造(S造)工事



●工程

工程	令和4年度	工事進捗率	41.1%
	11月	12月	
躯体工事	R階及び低層部 柱/梁/壁/床 鉄筋/型枠/コンクリート工事	R階及び低層部 柱/梁/壁/床 鉄筋/型枠/コンクリート工事	
仕上工事	断熱吹付工事・耐火被覆工事・軽量間仕切壁・天井ボード工事	断熱吹付工事・耐火被覆工事・軽量間仕切壁・天井ボード工事	
設備工事	外構工事・スリーブ工事・建屋内設備工事・機器据付工事	外構工事・スリーブ工事・建屋内設備工事・機器据付工事	

●コラム《佐鳴湖ヨシ刈りのボランティアに参加しました》

今年もヨシを刈りました。“ヨシ”は水質汚染が課題となっていた佐鳴湖の浄化のために植えられています。ヨシは汚染のもととなるリンや窒素を吸い、枯れる前に刈り取ることで湖から汚染物質を取り除くことができます。刈り取ったヨシは、お茶生産農家に運ばれ、茶畑の根元に敷いて雑草や土壌の乾燥を防ぐことができます。また、ヨシの茎を短く切り、中の空洞を掃除してストローを作る活動もあります。

自らの手で浜松にある湖の水質浄化に貢献できたことに大きな達成感を感じることができました。また、ヨシの多面的な役割を理解することで、環境保全に対する関心が一層高まりました。引続き持続可能な社会を目指し、SDGsに貢献していきたいと思えます。



佐鳴湖でのヨシ刈りの様子